

講演②演題 『食べる』を守るのは管理栄養士の力 ～言語聴覚士が語る、連携で築く安全な食支援

開催日

令和8年2月28日(土)

場 所

帯広市保健福祉センター多目的ホール
帯広市東8条南13丁目1-1

プログラム

14:00～ 受付

①14:30～14:50 動画視聴 伊那食品工業株式会社 「寒天の介護食への運用」(仮題)

②15:00～15:15 講 演 ① 講師 十勝リハビリテーションセンター栄養科
主任 秋山健太管理栄養士

演題 「当院の栄養スクリーニングについて」(仮題)

③15:20～16:20 講 演 ② 講師 札幌麻生脳神経外科病院リハビリテーション科
技師長 源間隆雄言語聴覚士

～講師の源間先生より～

「食べること」を安全に守るためにには、栄養と嚥下の双方の視点からの支援が欠かせません。管理栄養士は、栄養状態の評価や食形態の提案を通じて、患者の“食べる力”を最大限に引き出す中心的な役割を担っていますが、当院の管理栄養士がどのように言語聴覚士と連携しているか、言語聴覚士からお願いしたい点や日ごろから助かっている点なども盛り込みます。

本研修会では、言語聴覚士の立場から、摂食嚥下支援における管理栄養士の専門性を再確認し、多職種連携の実際や臨床での工夫について食形態のみならず姿勢調整や食事介助方法などを交えて具体的にお話しします。安全で質の高い食支援のあり方を、実際の臨床感たっぷりに改めて皆さんと共有したいと思います。

6年ぶりの帯広です。今から皆様にお会いできること楽しみにしています。

参加費

会員:500円 非会員:1,000円 学生:無料 当日受付にて申し受けます

参加申込み

下記の参加フォームよりお申込みください
尚、天候等により当日の開催が危ぶまれる場合などの緊急連絡先(電話番号)の記載をお願いします

申込〆切

2月23日(月) 準備の都合がありますのでお申し込みはお早めにお願いします。



※ 当日ご参加の方に伊那食品工業さまのご好意でお土産の配布があります。

※ 対面のみの開催ですがまたとない機会となりますので、多くのご参加をお待ちしています。世話人一同